

令和4年(2022年)  
新年号 No.125

# ぼらまの silver 人オセンター

迎春



## もくじ

- 新年のごあいさつ ..... 2
- 年男男女「私たちは寅年です」/理事会だより ..... 3
- 会員研修会/ドローン倶楽部発足 ..... 4
- 普及啓発活動(センター説明会・鎮静祈願『能』鑑賞)/ ..... 5  
安全適正就業通信/大シ協安全パトロール/  
交通安全講習会
- ひろば/秋の奉仕活動/出張入会説明会/ ..... 6  
葦原地区感謝祭に参加/配分金確定申告/  
蕎麦だより/会員更新/編集後記

やわらかな陽ざしが  
差し込む光明院庭園

(京都市・東福寺)

写真 田中 美弥子氏(会員)提供

silver

# 迎春

# 新年のごあいさつ



理事長  
**島川 謙**

あけましておめでとうございませう。会員の皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年はコロナ禍が続く中、当セ



茨木市長  
**福岡 洋一**

皆様方には、令和4年の新年を健やかに迎えのことと心から喜び申し上げます。昨年は、創立40周年を迎えられ、

これまでの軌跡を振り返り、記念誌の作成に取り組みられるとともに、長引くコロナ禍において、活動が制限される中、状況に応じた事業を展開され、新型コロナによる自宅療養者に対する日常生活支援事



ンターの事業運営にご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。ただ40周年の節目の時に、予定

していただきました数々の事業活動が、残念ながらでき得ませんでした。しかし、そのような中でも、契

約金額が昨年を上回り、またコロナ禍でお困りの方へのご支援等ができ、地域貢献につながったことは会員の皆様のご努力とご協力が

業にもご尽力いただくなど、地域社会に多大なご貢献をいただきました。島川理事長をはじめ、皆様のご努力に敬意と感謝を申し上げます。本年も、安全安心で、豊かさ・

幸せを実感できる本市のまちづくりに、変わらぬお力添えを賜りますよう、あわせて、茨木市シルバ

ー人材センターのご発展と会員皆様方のご健勝・ご活躍を祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。



あつてのことです。本年アフターコロナにおいては、

さらに活動をすすめて、諸施策を実施していきたいと思っておりますので、一層のご協力をお願いいたします。結びに会員の皆

様のご健勝とご活躍を祈念しまして、新年のごあいさつといたします。



茨木市議会議長  
**河本 光宏**

あけましておめでとうございませう。皆様方にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、長引くコロナ禍の一方、

ワクチン接種の進捗や新しい生活様式の実践等、日常生活の回復に向け、歩みを進めた一年でした。そのような中、貴センターにおかれましては、シニア世代の皆様の



あけましておめでとうございませう

- 理事長 島川 謙
- 副理事長 池浦 豊
- 常務理事 宮野 正
- 理事 木村 正文・岡 與志恵
- 重留 睦美・藪中 政憲
- 北川 友二・今泉 正光
- 戸田 博・西野 信夫
- 水野久美子・山下 邦子
- 井川 恵子・川野 正照
- 小西 章・西村 福博
- 野畑 芳子・横関 俊隆
- 監事 本川 憲司・富澤 秀雄

生きがいや健康づくりに日々努力を重ねていただいておりますことに、心から敬意を表する次第であります。

また、会員の皆様には、長年培ってこられた知識や技能を生かし、地域に貢献していただいておりますことに深く感謝申し上げます。

本年が、皆様方にとって明るく希望に満ちた年となりまして、祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。



生涯現役を貫きたい

中村 裕



趣	社交ダンス・ゴルフ・料理・パソコン
好きな食物	ステーキ・肉類・イカ・ヒール・うどん・蕎麦・ラーメン
健康のために	3食きっちり食べる・よく歩くこと

シルバー人材センターに入会して、はや20年になります。その間いろいろな職種を経験させてもらい、また一方では、班長、地区委員長にもご指名いただき、人と人の和がいかに重要であるかも十二分に体感させていただきました。

同好会では、ハイキング、料理にパソコンと多岐にわたり経験することができ感謝しています。

残る人生を恩返しのもつもので、生涯現役を旗印に、ヒザと腰の痛みを整えて、春からもうひと頑張りお仕事をさせていただきたく思っております。

平穩に

飯田 真巳



趣	ケーキ作り・パズル解き
好きな食物	トマト・魚・果物
健康のために	バランスのとれた食事を心がける

若い頃から書道・筆耕と親しんできましたので、シルバー人材センターに入会しました。入会してはや20余年が経ちました。これまで支えていただいた筆耕のスタッフの方々のお力添えにより無事に仕事ができましたことを感謝申し上げます。いつもご依頼者の方にも喜んでいただけるよう努めております。時間のたつのも忘れるぐらい楽しく書かせていただいております。これからは少しづつ、ご依頼者のご希望にそえますよう、健康に気をつけながら頑張っていきたいと思っております。

2022年

私たちは寅年です。



感謝を忘れずに自然体で

鮫島加代子



趣	ガーデニング・書道・映画鑑賞
好きな食物	バナナ・りんご・ビール(少々)
健康のために	食事を三食とる・食事の仕方・方に気をつけて

早いものです。スーパード面販売の仕事に就いて、9月で1年となりました。本当にこれまで、無我夢中でした。一昨年4月に退職となった事、緊急事態宣言等、シルバー人材センターへ入会するも待機期間もあり、進展せず不安な日々であった事を思い出しています。

今ではどうか自然体で仕事ができるまでに、しっかりとお客様にもお声がけを怠る事なくでき、お客様からもありがたいのうれしいお声をいただいております。感謝です。これからも頑張っております。

ささやかな恩返し

翠 壽久



趣	園芸・ハイキング
好きな食物	和食・発酵飲料・蒸留飲料・果物
健康のために	腹八分目・ストレッチ体操

昨年シルバー人材センターに入会し、現在若園バラ公園の管理をお手伝いしています。公園内で体を動かしていると健康にとっても良いです。また仲間の皆さんと楽しく話していると頭の方も活発に回転して健康維持できます。今の高齢化の時代、労働力は不足しています。また先輩たちの経験や知恵の伝承なども課題です。72年間生きてきていろいろなとお世話になりました。今の自分でできる範囲のことを、気張らず、おごらず、本年も足を引っ張らぬようささやかにお手伝いさせていただきます。

理事会  
だより

令和3年度第3回理事会が10月29日にリモートで開催されました。

▼議題

- 事務局のリモートワークに向けた準備。
- 令和3年度第一次補正予算(案)

▼報告事項

- 令和3年9月末現在の業務報告
- 正会員の入会
- 運用基準の制定、細則の一部改正
- 令和3年度・役員(理事)研修会
- コロナ自宅療養者支援事業の取り組み状況
- 北部ブロック各S Cの実績状況
- ドローン事業
- 10月啓発月間取り組み

デジタル社会の新たな活路に期待します。(水野久美子)

# 全会員対象の研修会開催 信頼と期待に応えるシルバー会員の在り方

10月11日～15日、市福祉文化会館において、全会員を対象に研修会を開催し、計479人が出席しました。

テーマは「会員の皆さんが、元気ではつらつとした姿で就業する、その機会を確保・拡大していくために必要なことは何か?」。

池浦副理事長より、身近な事例を交えわかりやすいご講話をいただきました。熱心に何う会員皆さんの姿勢に、研修会の趣旨をご理解いただいたこと、今後のご協力を確認することができました。

なお、都合で出席できなかった会

## 会員研修会に寄せて

### シルバーさん期待してます

茨木市福祉部 地域福祉課

主幹兼推進係長 佐原寛則



日頃は、市政の各般にわたり、温かいご理解とご協力をいただきます。ありがとうございます。

貴センターでは昨年、創立40周年を迎えられ、これまで「自主・自立」「共働・共助」の理念のもと、地域社会に貢献する数多くの事業を推進してこられました。とりわけ昨年は、コロナ禍における本市の独自事業であります日常生活支援事業にも対応

員を対象に、この3月中旬にも研修会が予定されています。(田中邦康)

## 池浦副理事長講話(要旨一部) 会員の皆さまへ

高齢者の居場所作りが重要視される昨今、シルバー人材センターの存在が、社会的にも大きくクローズアップされています。

### 生きがい・社会参加とは

シルバー入会の動機アンケートで一番多いのは「生きがい」「社会参加」です。生きがいとは、生きていく張

りたたくなど、感染リスクを負いながらも業務に従事していただいていることに感謝申し上げます。

我が国の高齢化率は29%を超え、世界でも類を見ないスピードで高齢化が進んでいます。超高齢社会でシルバー人材センターが果たす役割は、就業機会の提供だけでなく、相互の生活支援という観点からも今後ますますその重要性が増してくるものと思われま

す。先般は、高齢期の生活のあり方や、就業上での様々な課題に挑戦していくための研修会を実施されたとのこと。それらを踏まえ、時代に即応したシルバー人材センターとして、今後ますますのご発展を遂げられることを期待しております。

り合い、楽しいこと、生きていたいと感じることです。一人だけでは生きがいは生まれにくく、まずは趣味を持つことから始めましょう。その結果、人との結びつきが生まれ地域社会につながります。

### シルバー理念と地域社会への貢献



池浦副理事長

研修会風景

シルバー人材センターの本来の目的は仕事を紹介するだけでなく、会員の社会参加への増進、生きがいの充実に役立つ環境を作ることです。全ての会員がシルバーの運営に参画する組織で

は、人生100年時代健康で仕事への意欲、仕事を消化できる能力があれば、できるだけ長く会員として就業してください。教養(今日用事がある)、教育(今日行くところがある)、学生(楽しく生き)を実践して長く自立してください。

## ドローン倶楽部発足！ 着々とスキルアップ

昨年夏、市民にも広く呼びかけて開催されたドローン事業起業準備説明会。10月には、その時の参加会員を中心に約30人の愛好家でドローン倶楽部が発足しました。

現在、事務所2階の大会議室を会場に、月1ペースでドローン操縦の講習&体験会が行われています。12月7日の第3回会合には15人のメンバーが出席。有資格者の事務局スタッフが指導するなか、熱心にトレーニングに励みました。

今年4月には国による免許制度がスタート、ドローンのビジネス環境も整備が進んでいます。事業化に向けてシルバーのスキルアップにも磨きがかかります。(川野正照)



スキルアップに余念がないメンバー

### 伝統文化の魅力に触れた一日。

「能」と言えば、世阿弥、能面、独特の囃子(音楽)、謡(歌)、舞、そして新年の特番が思い浮かびます。今回の名曲「土蜘蛛」は、能の初めてのライブ鑑賞でした。

演技が始まるとすぐに、磨き上げてきたわざ、手入れの行き届いた道具や楽器の鳴り響く音、演奏力に圧倒されました。穏やかだけれど、心の深いところがざわつく、そんな興奮を覚えました。その張り詰めた空気を肌で感じながら、視覚と聴覚に心を集中させている自分がいました。公演後には、幸運にも舞台上上がってハラハラ・ドキドキしながら蜘蛛の糸を放つ体験もできました。

機会があれば、ぜひもう一度鑑賞したいと思った、記念すべき“一日”でした。

(後藤政市)



クライマックスシーン(福祉文化会館)

鬼退治もの。和紙製の蜘蛛の糸を投げるショー的演出に人気が高く、その迫力に会場は大盛り上がり。能楽師による解説も好評でした。直後のアンケート結果では10人ほどの入会希望者があり、今後の会員増強に弾みがつきました。

(川野正照)

一人でも多くの方に知ってもらうために、普段の入会説明会とは少し違った内容で説明させていただきました。職員となって日も浅く、このような機会を与えていただき大変うれしく思っています。大きな自信に繋がりました。今後もしもチャンスがあれば失敗を恐れずに挑戦し、一歩ずつ成長していきたいと思っています。



ガイダンス初体験

今回、シルバー人材センターについての説明会を初めて担当しました。大変緊張しましたが最後までやり遂げることができました。

一人でも多くの方に知ってもらうために、普段の入会説明会とは少し違った内容で説明させていただきました。職員となって日も浅く、このような機会を与えていただき大変うれしく思っています。大きな自信に繋がりました。今後もしもチャンスがあれば失敗を恐れずに挑戦し、一歩ずつ成長していきたいと思っています。

「普及啓発イベント」  
シルバーはこんなこともします。  
コロナ鎮静化祈願  
「能」鑑賞!

「こんな所です」  
シルバー人材センター 丸本 由  
自信につながりました!!

### 安全適正就業通信

#### 冬季の安全就業の心がけ!

道路の降雪や凍結による転倒事故防止のため、「急がず、慌てず、走らない」を徹底しましょう。バイクや自転車の運転は路面状況をよく確認し、安全運転に努めましょう。

#### 冬の健康管理のポイント!!

- 風邪を予防するには。
  - 手洗いやうがいの徹底。
  - 体の保温と十分な睡眠をとる。
  - ビタミンAとCを十分に摂取。
- ノロウイルスなど感染性胃腸炎を予防するには。
  - 調理、食事の前、排便後はしっかりと手を洗う。
  - 二枚貝(牡蠣類)は、中心部まで十分に加熱する。
  - 家族に感染者がいる場合は、食器・衣類などを消毒する。

#### オミクロン株に要注意!!

新型コロナウイルスの基本的な感染防止策の徹底を。  
(伊澤正喜)

### 大シ協安全・適正就業パトロール実施

10月18日、大シ協安全・適正就業パトロールが阪急南茨木駅東口の除草現場で実施され、おおむね良好であるとの評価を得ました。その他、事務局に左記指導がありました。  
● 除草・剪定は、高所・法面での作業は避け、資機材の適正な使用を心がけること。  
● 請負作業は、職員と従業員が混在し指揮命令に不都合が生じる場合は、派遣契約に切り替えること。  
● 仕事の受託の可否は関係法令に基づき、慎重に判断すること。  
今後安全かつ適正業務の遂行に取り組みます。  
(伊澤正喜)

### 交通安全講習会開催

11月19日・22日に交通安全講習会が福祉文化会館にて実施され、45人の会員が受講しました。今回は、自転車シミュレーターを使った講習会となりました。

自転車による交通事故が増加しています。今回の講習で学んだことを活かし、安全意識を高め、事故のないよう努めましょう。

また、交通安全講習会の受講は就業提供の必須条件となっていますので、3年に一度は必ず受講してください。  
(萩原啓輔)

事故発生状況(令和3年4月~10月)			
区分	件数	就業中/途上	事故内容
傷害	4件	就業中	転倒~外傷・骨折
	1件	就業中	水が目に入り炎症
	1件	就業中	虫(蜂)刺され
	2件	就業途上	転倒~外傷・骨折
賠償	1件	就業中	センサーライトの破損
合計	9件		

皆さんの仲間  
(会員数)

11月30日現在	
男	1,109人
女	556人
計	1,665人

会員更新のお知らせ

2月より、令和4年度の会員更新が始まります。別紙「会員更新のお知らせ」を参考に手続きをお願いします。昨年同様、更新手続きはコンビニでの支払いとなっております。更新がされない、就業の提供ができない場合がありますので、忘れないようにご留意ください。また、退会される方は必ず事務局へご連絡ください。

若狭湾小舟も行きかう双子島  
波もおだやか大門小門

会員 浅川八重子

短歌

朝寒や書きもの仕度墨を摺る

会員 平野 盈司

俳句

ひろば



秋の清掃奉仕・普及啓発活動

11月8日、137人の会員参加のもと、中央公園前元茨木川緑地の清掃活動とセンター啓発チラシの配布を行いました。コロナ禍前は毎年春・秋に実施していましたが、2年ぶりの開催となりました。地域に根ざした活動はセンターをアピールする大切な機会です。今回参加できなかった方も次回は、ぜひご参加ください。



清掃に励む会員

出張入会説明会が始まる!

31校区で出張入会説明会が10月から3月まで順次行われます。

校区委員の協力のもと、各校区の公民館やコミュニティセンターで行い、会員獲得を目指しています。

まずは中央ブロックの4校区で開催し、7人の参加があり、3人の入会。北ブロックの8校区で15人の参加があり、5人の入会となりました。

(萩原啓輔)

葦原地区の合同感謝祭に参加

葦原地区の多世代交流センターで10月30日「あしはら3センター合同感謝祭」が開かれ、当シルバーも地元会員有志が参画して、子どもたちにポン菓子を配布。事務局メンバーによる「シルバーバンド」も軽快な演奏でデイサービス利用の高齢者など地域の皆さんに和やかなひとときを演出しました。和太鼓やキッズダンス、腹話術などの余興に交じって、シルバーの存在を大いにアピールしました。

(川野正照)

配分金の確定申告について

就業により、センターから会員に支払われる配分金は所得税法上、「雑所得」として扱われます。以下に該当する場合は、確定申告を行う必要がありますのでご注意ください。

- 配分金収入のみの場合  
年間配分金合計額が103万円を超える場合
- 配分金収入の他に公的年金収入がある場合  
(年間配分金-控除額55万円)+(公的年金等-公的年金控除額)が48万円以上の場合

※その他不明な点は、茨木税務署におたずねください。



【チエブロー】

“手打ちそば・茨木”

茨木再発見イベントに参画!!



茨木ゆかりのモノ(産物)やヒト(大道芸、ダンスなど)が一堂に会し、11月28日茨木神社界隈を舞台に「ヒト×モノ×ミライ市」と題したイベントが繰り広げられました。お店やパフオーマーなど、市内で活躍するヒトやモノに触れることで、訪れた人に茨木の新しい魅力を発見してもらうという企画。当センターも「手打ちそば処茨木」がそば打ちの実演と生そば&そば寿司のテイクアウトで参加。生そば140食、そば寿司70食が完了しました。(川野正照)

編集後記

新年おめでとうございます。

新型コロナウイルスの新規感染者が急速に減少したことにより、自粛されていたレジャー・飲食などの規制はほぼ解除されました。ふうっと一息ついて、ようやくの遠出を計画された方も多いことでしょう。ただ、新たな変異株が出現。これまで同様の対策を心がけましょう。

一方で、生活必需品の値上げが目白押しで、旅の行き先にも関わる事情は安泰とはいえません。与党も野党も体制一新して、一緒になって景気を押し上げてくれることを期待します。

(田中邦康)

謹賀新年

今年も広報委員一同頑張ります。よろしくお願いたします。

二〇二三年 元旦

- 委員長 川野 正照
- 副委員長 橋本由紀子
- 委員 土生 潤子
- 後藤 政市
- 田中 邦康

新しく4人の方がボランティアさんとして参加。昨年の秋からお手伝いをしていただいております。(田中美弥子)

